



く ぼ ま さ し 久保雅司 道政ニュース

平成24年 冬季号

発行所：久保雅司後援会連合会／住所：札幌市東区東苗穂9条2丁目17-37昭輝ビル1F・電話：011-688-7113
責任者：伊豆 望

新年のご挨拶 北海道議会議員 久保 雅司

新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は皆さまのご支援を賜りまして、4期目の当選をさせていただき改めて心よりお礼を申し上げますと共に、充実した議会・地域活動を続けられていることに対しまして感謝申し上げます。

私は現在、経済常任委員会の委員長として、道内の経済と景気が1日でも早く回復できるよう全力で取り組んで参ります。

また、将来に対する不安の解消や安心して暮らせる社会づくり、働く人の汗が報われる社会の実現のために、皆さまとの対話と繋がりを大切に、その声を道政に反映させるために全力で取り組んで参ります。

最後になりますが、皆さまの益々のご健康をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

主な議会活動

□平成23年度 北海道議会第2回定例議会で質問

第2回定例道議会は、6月14日から7月8日まで開催され、知事から補正予算などの提案がされました。

私は、予算特別委員会の中で、道内の「農業の担い手」について農政部と質疑をいたしました。私自身、北海道農業に大きな危機感を持っております。

北海道産の米や野菜類は大変高品質なものが出来上がっており、全国に誇れるものとなっております。しかし、農業の担い手をなくしては、北海道の農業を守ることはできません。農業従事者の減少については、北海道はもとより全国的にも減少傾向が続いている状況にあります。英知を出し具体的に実行しなければ、北海道の農業自体を守られなくなることを危惧しており、この度、農業の担い手問題について質問をいたしました。

質疑の内容 農業の担い手について

- (1) 農家戸数や農業就業人数の推移と現状及び見通し
- (2) 農家戸数の減少の要因について
- (3) 就農希望者に対する地域や関係団体と一体となった取組み
- (4) 新規就農希望者等に対する新たな視点での取組みの必要性について

□平成23年度 北海道議会第3回定例会

第3回定例道議会は、9月13日から10月7日まで開催されました。

補正予算は、東日本大震災に係る国の補正予算に呼应した災害復旧経費など、これまでも必要な予算措置を講じてきたところではありますが、今定例会においても総額71億6,400万円を措置することといたしました。

また、依然として厳しい状況が続いている本道経済の現状に鑑み、道の単独施策として、道路、河川など特別対策事業費として40億円。公共関連単独事業10億円の計上をいたしました。

□平成23年 北海道議会第4回定例議会

第4回定例議会は、11月25日～12月9日まで開会されました。

今定例会では補正予算(案)が開会初日と最終日の2回に分けて知事から提案され、可決しました。また、道幹部が関与したとされ、道が設置した第3者検証委員会の報告が行われ、やらせ行為への道幹部関与の処分(厳重注意)がなされ、道政の責任者である知事としての責任を明らかにするため、給料月額10分の1を1ヶ月減額した。

補正予算の概要 11月25日提案

本年発生した大雨災害などによる被災施設の早期復旧に要する経費として、13億5,000万円を計上。

道の単独事業を前倒して実施することとし、道路、河川などの特別対策事業費15億5,800万円、公共関連単独事業費5億3,300万円を計上。産業廃棄物のリサイクルを促進するための施設設備の整備に対する助成として、循環資源利用促進事業費4億4,000万円を計上。道職員の給与費について、本年度の人事委員会勧告等を踏まえ、総額12億3,900万円を減額いたしました。

補正予算の概要 12月9日提案

水産基盤整備、道路、河川などの公共事業費について、80億6,300万円を計上。

緊急雇用創出事業臨時特例基金など2つの基金に、総額53億700万円を積み立て。東日本大震災で被災した母子家庭等に経済的な支援を行うため、所要の予算措置を講じることといたしました。

主な経歴

- 昭和31年 4月 余市町に生まれ育つ
- 昭和50年 4月 小樽北照高等学校卒業
- 昭和50年 4月 北海道電力(株)入社
- 平成 5年 6月 北電労組道央総支部執行委員長
- 平成 5年10月 連合北海道札幌地区連合会長代行
- 平成11年 4月 北海道議会議員に初当選(現在4期目)

現在の主な公職・役職

- 経済常任委員会 委員長 ●産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員会 ●北海道民社協会 会長 ●環状通東商工振興会 顧問 ●札幌市東区軟式野球連盟 顧問 ●札幌市東区少年軟式野球連盟 顧問 ●日本ポニーベースボール協会 北海道連盟 顧問 ●全日本リトル野球協会 リトルシニア委員会 北海道連盟 札幌東球団 顧問 ●(財)日本民謡協会・全国民謡連盟札幌もえれ支部 顧問 ●新札幌民謡連盟 顧問 ●ほくでんユニオン議員団会議 会長 ●NPO法人 自立支援センター歩路 理事 ●札幌フロンティア犬友クラブ 顧問 ●「札幌子ども虐待防止オレンジリボン運動」支援協議会 副会長 ●札幌アームレスリング連盟会長

第24回「栄地区少年野球交流大会」

今年で第24回をむかえた「栄地区少年野球交流大会」の開会式は、7月9日に東区少年野球場にて開催されました。開会式では、主催者を代表して、鉄東スワローズ 渡辺昌司監督よりご挨拶をいただき、久保議員からは大会長として、「練習の成果を十分発揮し、チーム一丸となって怪我のないよう、優勝を目指して頑張ってください。」との激励の挨拶。来賓として東区少年野球連盟顧問 黒田紀夫様の挨拶をいただいた後、選手を代表して東部ライオンズの本多大豊選手から、力強い選手宣誓が行われました。

今大会から北光ジュニアファイターズと北栄Sアンピシャスの2チームが新たに参加し、大会参加18チームにより熱戦が繰り広げられました。決勝戦は8月7日に開催され「札苗スターズ」対「北光ジュニアファイターズ」の対戦となりました。お互いファインプレーを出しながら最後まで全力で戦い、結果は、序盤のリードを守りきった「札苗スターズ」が7対5で見事優勝を飾りました。大会開催にあたりご協力をいただきました皆さまに感謝とお礼を申し上げます。



2011「夏のつどい」

平成23年8月26日（金）に後援会連合会主催の「夏のつどい」を札幌市東区「つどいむ」で開催いたしました。毎年恒例となったこの行事も今回で12回目の開催となりました。

当日は天候にも恵まれ、最高の日和となりました、会場にはお子さんも含め、約1,000名の皆さまにご参加いただきました。ありがとうございました。

ステージでは歌に踊りや、よさこいソーランの催しを行い、夏の夜のひとときを楽しんでいただきました。来年もお年寄りからお子様まで楽しんでいただける内容で開催いたしますので、皆さまのご参加をお待ちしております。



第5回みやび杯パークゴルフ

第5回みやび杯パークゴルフは、江別市の角山パークゴルフ場で開催致しました。皆さまのおかげをもちまして、総勢180名の皆さまにご参加して頂きました。当日は恵まれた天候の中、熱いプレーが展開され、男女共にハイレベルな大会となり、男性の部では田中清治さん、女性の部においては秋田谷裕子さんが優勝を飾りました。久保議員は、みなさまと爽やかな汗を流して交流を深めさせて頂きました。



東日本大震災の被災地調査報告(仙台市)

平成23年11月15日～16日、仙台へ行き、被災地の状況など現地調査を行いました。

現地において、当時の状況説明や被災された各地、更にはがれきの分別作業、水産会社や建設会社の皆さんからそれぞれ説明していただきました。がれき等は全て撤去されていましたが、海水に漬かった農地では農作物の「塩害」が懸念されており、大変な作業が残っております。

北海道内においても復旧作業が続いておりますが、今後の防災体制の見直しを含めて対応してまいります。



久保雅司後援会連合会 木村会長ご挨拶

久保雅司後援会連合会 会長 木村 公洋



お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年4月の統一地方選挙においては、皆さまの力強いご支援を賜り4期目の当選を果たすことができました。心より感謝申し上げます。

夢と希望のもてる北海道創りのためにも引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げますと共に、この一年が皆さまお一人お一人にとって、ご健勝で幸多い日々でありますようお願い申し上げます。新しい年のご挨拶といたします。

オフィシャルサイトURL <http://www.kubo-masashi.jp>

本誌に掲載されていない議会活動・各種調査活動・地域活動をはじめ、道政ニュースのバックナンバーは、久保雅司のオフィシャルウェブサイトをご覧ください。

携帯サイト・QRコード
<http://www.kubo-masashi.jp/m/>



お気軽にお立ち寄りください

久保雅司後援会連合会事務所

〒007-8789 札幌市東区東苗穂9条2丁目17-37 昭輝ビル1F
電話：011-688-7113 FAX：011-688-7114

北海道議会／民主党・道民連合議員会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西6丁目 北海道議会内
電話：011-231-4111(内線23-141) FAX：011-232-1847